



UNIVERSITY OF CAMBRIDGE INTERNATIONAL EXAMINATIONS  
General Certificate of Education Advanced Subsidiary Level

CANDIDATE  
NAME

CENTRE  
NUMBER

--	--	--	--	--

CANDIDATE  
NUMBER

--	--	--	--



**JAPANESE LANGUAGE**

**8281/02**

Paper 2 Reading and Writing

**October/November 2009**

**1 hour 45 minutes**

Candidates answer on the Question Paper.

No Additional Materials are required.

**READ THESE INSTRUCTIONS FIRST**

Write your Centre number, candidate number and name on all the work you hand in.  
Write in dark blue or black pen.  
Do not use staples, paperclips, highlighters, glue or correction fluid.  
**DO NOT WRITE IN ANY BARCODES.**

Answer **all** questions in Japanese.  
Dictionaries are **not** permitted.  
You should keep to any word limit given in the questions.

At the end of the examination, fasten all your work securely together.  
The number of marks is given in brackets [ ] at the end of each question or part question.

This document consists of **8** printed pages.



## PASSAGE ONE

日本の学校の(a) 歴史は古く、平安時代からつづいていますが、学校は、大学りょう、寺子屋などとよばれていました。学校とよばれるようになった (i) のは、明治時代からです。

今の学校は、(b) 公立と私立に分かれ、どちらも小学校から大学まであります。

公立の小、中学校では、学校ではなく、国がきめた教育をし (ii) なければなりません。しかし、入試(学校に入るための試験)がなく、子どもが住んでいるところから近い学校に行けるので、便利です。クラスの人数が多く、いろいろな家庭の子どもたちがいますから、子どもは学校で、さまざまな人間かんけいをけいけんすることになります。でも、公立の高校は入試があるだけではなく、自分が住んでいる近くの高校 (iii) しかえらぶことができないので、私立高校をえらぶ人もいます。

私立の学校は、(c) それぞれの学校が好きなように教育できます。ですから、公立よりずっとお金が高 (iv) くても、子どもに私立に行ってほしいと思う親がたくさんいます。小学校から大学までつづいている学校は、高校や大学の入試がないので、人気があります。しかし、とくに入試のむずかしい大学へ入るために勉強する私立高校では、大学じゅけんのためのじゅぎょうをしたり、(d) きびしい先生や親からプレッシャーをかけ (v) られたりしますから、(e) ストレスをかんじて、学校に行きたくなくなる生ともいます。

学校に行くということは、勉強するだけでなく、そこで自分とちがういろいろな大人や子どもに会って、いいこともわるいことも学んで成長するということです。

## もんだい 1

(a) ~ (e) のことばはどういう意味ですか。最も近いと思うものに○をつけなさい。

## (a) 歴史

1  いろいろな国に行ってみること

2  学校ですること

3  ずっと長くつづいていること

[1]

## (b) 公立

1  国や都道府県が作っているもの

2  公園の中にあるもの

3  おまわりさんがすること

[1]

## (c) それぞれ

1  一つずつ

2  すこし

3  たくさん

[1]

## (d) きびしい

1  ふくざつ

2  こわい

3  おいしい

[1]

## (e) ストレス

1  何をしてもいいらかな気持ち

2  楽しいことだけ考えること

3  おもい気持ちになること

[1]

## もんだい 2

文中の (i) ~ (v) のひょうげんを使って、文を作りなさい。テキストと同じ文を書いてはいけません。

**Example** ~たり~たり : パーティで食べたり、飲んだりしました。

(i) のは (2 行目).....

.....

(ii) なければならない (5 行目).....

.....

(iii) しか、、、ない (9 行目).....

.....

(iv) くても (12 行目).....

.....

(v) られ (る) (16 行目).....

.....

[Total: 5]

## もんだい 3

下のしつもん日本語で答えなさい。テキストの文とぜんぶ同じ文で答えてはいけません。自分の文で書いてください。

(a) 大学りょうや寺子屋とは、何ですか。

.....[1]

(b) 公立の小、中学校は、どうして学校が好きなように教育できませんか。

.....[1]

(c) 公立の小、中学校の便利な点を説明してください。

(i).....

(ii).....[2]

(d) 公立の学校に通う子どもたちは、社会生活上、広いけいけんをします。それは、どうしてですか。

.....  
.....[2]

(e) 公立の小、中学校にくらべて、公立高校に行きたいと思う人が少ない理由は、何ですか。

.....  
.....[2]

(f) どうして、私立の学校のほうが良いと思う親がいますか。

.....[1]

(g) どんな私立の学校が、とても人気がありますか。それは、どうしてですか。

.....  
.....[2]

(h) 入試のむずかしい大学へ行くために勉強している一部の生とたちに、何がおこっていますか。

.....  
.....[2]

(i) テキストによると、勉強のためにだけではなく、どうして学校へ行ったほうが良いですか。

.....  
.....[2]

## PASSAGE TWO

学校に行かないで、うちで学習することをホームスクーリングと言います。日本では、ホームスクーリングで勉強する子どもがふえています。

ホームスクーリングをする理由は、学校がうちから遠かったり、いじめなどのもんだいがあるって学校に行けなくなったり、学校の考え方に親や子どもが満足でなかったりといういろいろです。小学校に入学する時からホームスクーリングをする子どももいますし、学校へ行ってから何かもんだいがあるって、ホームスクーリングにする子どももいます。

ホームスクーリングには、しゅるいもいろいろあります。一たい一のじゅぎょうができる、親が教科書を使って教える、子どもがきょうみがあることをする、通信教育をするなどです。通信教育は、遠くに住んでいても、本やテストをおくってもらったり、先生に手紙で教えてもらったりすることです。ホームスクーリングは、子どものペースに合わせますから、とてもいいです。

ホームスクーリングをしているたいていの子どもたちは、ほかの子どもたちときょうそうしなくていいですから、ほかの人にやさしくでき、こうげき的でないばあいが多いです。しかし、社会では、学校に行かなくてはならないと考える人がたくさんいますから、こどくをかんじやすいです。人とうまく話せなくなったり、会うのがいやになったりする子どももいます。そのために、ホームスクーリングをしている子どもたちは、いっしょに会って、話したり出かけたりしています。

ホームスクーリングをしている親は、まわりの人にホームスクーリングをよくわかってもらって、子どもがいろいろなけいけんをし、住んでいるところで、たくさんの大人や子どもに会えるようにかんきょうを作ることが大切です。

もんだい 4

下の文に日本語で答えなさい。テキストの文をそのまま書かず、自分のことばを使って書きなさい。

- (a) どうして、ホームスクーリングをする子どもがいるのか説明してください。

.....  
 .....  
 ..... [3]

- (b) 子どもたちは、いつからホームスクーリングを始めますか。

.....  
 ..... [2]

- (c) ホームスクーリングの教育のし方のいい点について、三つ書いてください。

.....  
 .....  
 ..... [3]

- (d) ホームスクーリングをしている子どものたいどのいい点は、何ですか。

.....  
 ..... [2]

- (e) ホームスクーリングをしていることによって、あるかもしれないわるい点を2つ書いてください。

.....  
 ..... [2]

- (f) ホームスクーリングが子どもにとって、いいけいけんになるために親はどんなことをしたらいいですか。

.....  
 .....  
 ..... [3]

